

港区地域公共交通会議（第19回） 次第

日時：平成29年2月24日（金）

午前10:00～10:50

場所：港区役所 9階

911会議室

<次第>

1 開会

2 あいさつ

3 議題

(1) 台場シャトルバスの運行改善について

4 報告

(1) ちいばすの運行改善について

(2) その他

5 閉会

<配布資料等>

資料1 台場シャトルバスの運行改善について（案）

資料2 ちいばすの運行改善について

参考資料

港区地域公共交通会議委員名簿

第18回港区地域公共交通会議 議事概要

第 19 回 港区地域公共交通会議 議事概要

日時：平成 29 年 2 月 24 日（金）午前 10：00～10：50

場所：港区役所 9 階 911 会議室

<次第>

- 1 開会
- 2 挨拶
- 3 議題
(1)台場シャトルバスの運行改善について
- 4 報告
(1)ちいばすの運行改善について
(2)その他
- 5 閉会

<配布資料等>

- 資料 1 台場シャトルバスの運行改善について（案）
- 資料 2 ちいばすの運行改善について
- 参考資料
港区地域公共交通会議委員名簿
第 18 回港区地域公共交通会議 議事概要

<議事>

- 1 開会
- 2 挨拶
- 3 議題

会長 それでは、台場シャトルバスの運行改善について、事務局から説明をお願いします。

事務局 資料説明（資料 1）

会長 ただいまの説明について、ご意見やご質問等ございましたら、お願い致します。
便数を増やししながら、更に人件費を減らし、利便性の向上等を図った案のように思いますけれども、皆様方のご意見をお願い致します。
今後の利用者への周知というか、PRの仕方というのは、何か考えられていますか。

事務局 本日、ご審議頂いて、ご了承を得られましたら、交通環境等対策特別委員会の委員の方々に説明をして、3月2日に台場地域連絡会で、台場地域の自治会長さん等に説明して、その後、バス停に掲示を出し、ホームページ、広報みなどの3月21日号等で周知をします。台場の住民の方にはどういったやりかたで周知を行うかについては、事業者と協議して、早急に周知していきたくと思います。

運行事業者 今後の周知に関して、事務局から説明がありましたが、いろいろな媒体を使って、周

知をしていきたいと思っております。

田町駅東口から芝浦三丁目間のところが一番問題となる場所だと思いますので、出来れば田町駅のコンコースの辺りに看板を作らせて頂いて、今の時間だとこのルートといったアナウンスをしていきたいと思っております。また、ご利用案内を新しく作成して、台場の住民の方、区の施設、商業施設、ホテルなどに置かせて頂いて、早めにアナウンスさせて頂く。バス停やバスの車内にも早目に周知をしていきたいと思っております。また、周知の仕方などの皆さんのご意見を頂きながら、進めていきたいと思っております。

会長 ありがとうございます。他にいかがでしょうか。

委員 このバスについては、住民の方から大変強いご要望を頂いたわけでありまして、継続するという話をお伺いして、大変嬉しく思っています。観光政策担当が、シティプロモーションという映像を作られたのですが、そこに真っ先にレインボーバスが出て来て、継続しないなんてことになったら困ったなと思っていました。乗車率を上げるためには、観光に力を入れていかないといけないわけで、担当課との連携とか、いかに乗車する方を増やしていくかというところで、何か今後の予定とかあったら教えていただけますか。

事務局 観光政策担当とは定期的に会合を持ち、観光協会も一緒にいろいろと話を聞かせて頂いております。まだ具体的なことは出ていませんけれども、プロモーションの映像にレインボーバス、ちいばす、自転車シェアリングも入れて頂いて、かなり反響を頂いています。レインボーバスのカラーもインパクトがあるということを知っております。今頂いたご意見を参考に具体的な施策につなげていきたいと思っております。今回、すべて品川発着便にして、60分くらい品川から出るわけですが、住民の方はもちろん、観光で使われるということになると、これから、品川のニーズが相当増えていくだろうと見越してのことです。

委員 お台場も人気のコースなので、お台場で集合するのではなくて、品川で集合して、レインボーバスで行って頂くなり、いろいろなことが出来ると思っておりますので、よろしくをお願いします。

会長 大変示唆に富んだご意見を頂きましたので、ぜひお願いします。

運行事業者 今、ご利用案内の英語版の作成を進めています。車内アナウンスは、2か国語対応ですが、車内のサイネージでは4か国語で表示されます。観光客をいかに取り込むかということが、キーだと思います。

委員 お台場学園前と台場一丁目の利用者は多いのですか。

運行事業者 台場の住民が5,500人ということで、台場一丁目、お台場学園前、お台場海浜公園駅前周辺に住民が集中しているということで、利用者は多いです。特に、台場一丁目本土側に渡る最終のバス停ですので、台場一丁目から乗られる方もいらっしゃいます。また、お台場学園前から台場一丁目までの1区間だけ乗られる方もいらっしゃいます。

会長 他にいかがでしょうか。

委員 収支計画についてですが、新スキームの伸び率の幅が現路線で運行した場合の3～5%対して、4～8%。その根拠、考え方を教えて頂きたい。
それから、収支一覧表についてですが、運送収入は、平成33年度に、現路線で約1億3千万、新スキームだと3千万位伸びている。新スキームでは、最終的に黒字になる根拠を聞かせて頂きたい。実際の具体的な根拠をお願いします。

事務局 新スキームですが、田町ルートと品川ルートを統合することによって便数が増えるということは、先ほど説明した通りです。周知が進んできたこの5年間で右肩上がり利用客が増えてきており、毎年10%以上伸びていく中で、単純に今年度から10%伸びていくという読み方をすると、あまりにもリスクが高いので、1便当たりの伸び率の見込みを、かなり低めに設定をしています。初年度は14%の伸び、2年目からは4%程度の伸びを想定しています。オリンピックと、オリンピック前年ということもあり、31年度、32年度については、8%程度の伸びということにしております。細かい伸び率については、ルートを統合したことによって、必ずしも元々の田町ルート相当の方が単純に伸びるかということもいえないので、その部分は一応、伸び率を減少させた形で両方のルートでどのくらいという見積もり方をして、この数字を出しています。

委員 わかりました。有難うございます。

事務局 本日、国士舘大学の寺内先生が、所用でご出席頂けなくなりましたので、事前に送付いたしました資料に基づきまして、ご意見を頂いておりますので、代読させていただきます。
「今回の審議内容について、運行継続と5年後の黒字化を目指すという前提を尊重し、大きなサービス変更も含め、実施すべきものとして、理解し賛同します。今後も利用者の利便に配慮しつつ、5年後の黒字化と更なる継続運行に向けて、運行事業者の努力はもちろん、地元からの更なる支援についてもぜひお願いしたいと考えます。例えば具体的な例として、乗って残そう運動といったことや広告や協賛金等による収入増を考えたらどうか。」というようなご意見を頂いております。
「地元の関係者や沿線の企業等の主体的なご支援をよろしくお願い致します。運営協議会が無くなるという点において、地域公共交通会議での役割というのが今以上に重要になると考えます。なにより5年後の黒字化を達成する事が、5年後の継続条件となるということはこの地域公共交通会議において、確認をする事が重要だと考えます。本会議が利用者と事業者を繋ぎ、台場地域の住民と来街者の足の確保に向けて、今後も継続して議論をして頂くことをお願いします。」という文章を頂いております。

会長 他にご意見はありませんか。

副会長 非常に工夫をして頂き、便利になると期待しております。三つの路線があって、どのように利用者の方にわかりやすく説明するかということが大事だと思います。バス車内やバス停に対する情報提供やネットなどいろいろ工夫して頂いて、観光で来られる方にこれから使って貰うとしているのに、わからなくて、あるいは間違っただけで乗り逃したというようなことがあると問題になりますので、わかりやすい情報提供を考えて頂きたいと思います。住民の皆さんに対しても説明が大事だと思いますので、よろしくお願いします。

会長 ありがとうございます。他にいかがでしょうか。

委員 この資料の中には、利便性であるとか利用者への周知であるとか、黒字にするための話といったことがいろいろと書かれているのですが、交通安全上どのように考えているのかといったことが、ほとんど見受けられない。2枚目の資料で、品川駅、田町駅周辺では、少なくとも4%増加と、利便性は大きく向上するのですが、発着数が増えれば、それだけ安全上は逆に好ましくないかもしれない。オリンピックに向けて再開発が目白押しになる中で、工事車両がどのルートでどのくらい通るのか、やはり資料にはない。今のバスのルート、現在の交通量もない。バスが大幅に増便されることによって、交通にどのような影響をあたえるのかといったことが、全く読み取れない。交通安全上、どのようにお考えになっているのか分からないので、問題提起させていただきます。

会長 貴重なご意見、有難うございます。事務局、お願いします。

事務局 今回の資料にはその辺の記載が無くて、申し訳ありません。警視庁様との事前協議では、たとえば、田町駅東口のところで、TGMMの開発等を行っている関係で、ロータリーがこの5年間くらいでかなり流動的に変形していくことと、田町駅東口には、いわゆる企業バスがたくさん停まっているということもあって、この駅前の道路の通行量に影響がどの程度あるのか、田町駅東口に行く便が減便になることによって、その部分はある程度解消されていくのではというお話をさせて頂いたところでございます。

また、海岸通りと旧海岸通りの関係についても、警視庁様に協議させて頂きましたときには、ルートを海岸通りから旧海岸通りに移すことについては、やはり交通量の問題等からもご了解を頂いたところでございます。その辺についての記載が漏れていたという部分がございますので、今後記載するようにしていきたいと思っております。

委員 ありがとうございます。わかりました。

会長 交通安全の面というのは、大事な部分ですので、これからもそういう視点でのご指摘をお願い致します。

他にご意見はございますか。

それでは、本日お諮り致しました議題の台場シャトルバスの運行改善につきまして、皆様から頂きましたご意見の検討も含めまして、事務局で所定の手続きを進めさせていただきますと考えております。ご異議はございませんか。

各委員 異議なし

会長 異議なしということで、台場シャトルバスの運行改善については、ご了承を頂きました。ありがとうございます。

4 報告

会長 次に移らせて頂きます。ちいばすの運行改善について、お願いします。

運行事業者 資料説明（資料2）

会長 ただいまの説明について、ご意見やご質問等ございましたら、お願い致します。

委員 ルート変更についてですが、区民の足となるので、表記については工夫をお願い致します。

運行事業者 はい。わかりました。

会長 他にいかがでしょうか。よろしいでしょうか。
それでは、ちいばすの運行改善についての報告事項は、以上とさせていただきます。
本日予定しておりました案件は以上でございますが、皆様からご意見等ございましたら、お願い致します。

各委員 なし

会長 ありがとうございます。
それでは、これにて本日の議事は終了致します。ご協力ありがとうございました。

5 閉会

事務局 それでは、第19回港区地域公共交通会議を閉会します。本日はご多忙の中、ありがとうございました。

名 簿

部署	
港区地域公共交通会議委員	港区 副区長
	東京都 交通局 自動車部 計画課長
	株式会社フジエクスプレス 取締役社長
	ケイエム観光バス株式会社 執行役員
	一般社団法人 東京ハイヤー・タクシー協会 専務理事
	一般社団法人 東京バス協会 常務理事
	港区議会 議長
	港区議会 交通・環境等対策特別委員会 委員長
	港区老人クラブ連合会 会長
	港区心身障害児・者団体連合会 会長
	港区商店街連合会 会長
	港区観光協会 会長
	国土交通省関東運輸局 東京運輸支局 首席運輸企画専門官（輸送担当）
	東京都交通運輸産業労働組合協議会 バス部会長
	港区 特定事業担当部長
	警視庁 交通部 交通規制課 課長代理
	警視庁 愛宕警察署 交通課長
	警視庁 三田警察署 交通課長
	警視庁 高輪警察署 交通課長
	警視庁 麻布警察署 交通課長
	警視庁 赤坂警察署 交通課長
警視庁 東京湾岸警察署 交通課長	
東京海洋大学 名誉教授	
国士舘大学理工学部 教授	
事務局	港区街づくり支援部 交通対策担当課長
	港区街づくり支援部 土木課 地域交通担当係長
	港区街づくり支援部 土木課 地域交通担当係長
	港区街づくり支援部 土木課 地域交通担当
	港区街づくり支援部 土木課 交通対策係
	港区街づくり支援部 土木課 交通対策係